

アーヘン工科大学 Summer School 参加支援 追加募集

本学協定校であるアーヘン工科大学のサマースクールのうち、下記 2 プログラムにつき、追加募集の通知を行うと共に、奨学金支援について学内募集を行います。

参加募集および単位付与について

I. 概要 本学の協定校であるアーヘン工科大学がサマースクール参加者を募集しています。本プログラムの参加者は本学の単位の修得が可能です（下記 V 参照）。なお、プログラムへの応募から渡航まで、応募者（参加者）が責任を持って行う必要があります。プログラム詳細は別添資料及び対象校ホームページを参照。

5月25日（水）12:30-13:30 に参加応募の手続きオリエンテーションを行います。手続き支援を希望する方は、事前に連絡の上、留学情報館（南 6 号館 4 階 405 号室）に来館して下さい。

II. 対象時期 2016 年 8 月

III. アーヘン工科大学（ドイツ）の Summer School

対象となる <http://www.academy.rwth-aachen.de/en/education-formats/summer-schools>

プログラム 対象プログラム：（費用に含まれるもの：授業料、宿舍（2 食/泊）、その他課外活動）

- ① Production Technology meets Industry 4.0（費用：2,800 ユーロ；期間 8 月 8 日～26 日）
- ② Robotics for Future Industrial Applications（費用：2,800 ユーロ；期間 8 月 8 日～26 日）

IV. 応募資格

- 応募時点で、本学の正規課程に在籍する者
- 各プログラムの要求する語学・学年・専門分野の条件をみたす者

V. 単位付与について

- 本プログラムの参加にあたっては、必ず本学からの単位付与を受けてください。
- 単位付与にあたっては、参加したプログラムの修了証のコピー、およびレポートの提出が必要です。
- 単位付与の条件、方法等については後日詳細を説明しますので、プログラムへの参

加申し込み後、留学情報館までご連絡ください。アーヘン工科大学への申し込み締め切り日は以下に示す奨学金支援のための本学の募集締め切りとは異なりますので、別紙のプログラム情報をご確認ください。

- 以下の単位を修得することが可能です。

1. 学部生

- 1年生および2年生の参加については、「グローバル理工人研修入門1または2C」の単位が付与されます（1～2単位）。（この場合、実践型海外派遣プログラムの単位とはなりません。）
- 3年生および下記の条件を満たす4年生の参加については、「グローバル理工人研修1または2C」の単位の取得が可能です（1～2単位）。
 - 1) 当該プログラム参加により得られる単位の有無が卒業に影響を及ぼさない。
 - 2) 卒業あるいは大学院進学に関する必要な手続きに影響を及ぼさない。
- 上記にかかわらず、「グローバル理工人研修」等の科目ではなく、所属学科の科目による単位となる場合があります。

2. 大学院生

- 大学院生の参加については、原則「国際研究研修」の単位の取得が可能です。
- 上記にかかわらず、「国際研究研修」等の科目ではなく、所属学院・系または専攻の科目による単位付与・認定が行われる場合があります。また、その他の海外派遣研修に関連した科目付与・認定を希望する場合は、科目担当教員に直接お問い合わせください。

奨学金支援について

VI.

奨学金支援

本プログラムは、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の奨学金（日本人学生）、東京工業大学基金（留学生）対象です。以下の基準を満たした学生には8万円が支給される場合があります。（別途書類の提出が必要です。必要書類については、選考後に説明します。）

* 学内規定により国費留学生には奨学金の支給はありません。

奨学金支給基準：

1. 日本国籍を有する者または日本への永住権のある者(独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）および国費以外の留学生（東京工業大学基金）
2. 前年度の成績評価係数が2.30以上（JASSO規定の計算式に基づく）であること➡
学業成績書で確認する。下記の表により「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて算出（小数点第3位を四捨五入）

成績評価	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
成績評価 ポイント	3	2	1	0

（計算式）

（「評価ポイント3の単位数」×3）+（「評価ポイント2の単位数」×2）+（「評価ポイント1の単位数」×1）+（「評価ポイント0の単位数」×0）／総登録単位数

3. 前年度の成績評価係数が2.0以上～2.3未満（JASSO規定の計算式に基づく）の場合、自己推薦書を提出することで、支給が認められる場合があります。
4. 経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者（原則として家計基準に合致する者）➡申立書を根拠とする。
5. 派遣プログラム参加にあたり、他団体から奨学金を受ける場合、他団体等からの奨学金の支給月額が本制度による支給金額を超えない者

VII.

奨学金支給に ついての留意 事項

助成が決定した者については、以下の事項に対し留意してください。

*奨学金の支給は渡航後になります。

*指定する期日までに、自費で航空券を購入し、ビザ取得等を含む全ての渡航手続きを完了すること。

*帰国後、1か月以内に終了報告書およびレポートを留学情報館宛提出し、単位付与の手続きを行うこと。

*帰国後、本学において単位認定出来ない場合には、奨学金を返納することになるので、対象プログラムをしっかりと履修すること。

*奨学金支給に必要な書類を定められた期限内に提出すること。

*誓約書に本人及び保証人等の署名を記入の上、提出すること。

- *本学の指定する海外旅行保険に必ず加入し、その費用について負担すること。
- *本学の指定する危機管理サービスに必ず加入し、その費用について一部負担すること。
- *6月15日(水)に開催される海外派遣プログラムオリエンテーションに参加すること。
- *留学後に、本学で開催される留学報告会等に積極的に参加すること。

VIII.

応募方法

該当プログラムのウェブサイトに参加申し込み後、必要書類を以下の方法で提出してください。

- 1) 留学情報館（南6号館4階405号室）へ直接持参
- 2) 学内便（メールボックス：S6-9）

IX. 提出書類

- 1) 奨学金支援のための申請書
- 2) アーヘン工科大学からの受付通知メールなど、プログラムに参加申し込みをしたことが分かる書類
- 3) ビザの必要性の有無、必要がある場合、申請状況が分かる書類（大使館のHP等）

X. 選考

応募者から提出された申請書に基づき、奨学金支給の可否について書類審査を行います。

XI.

応募締切

2016年6月6日(月) 17時必着

※応募にあたっては、類主任、学科長相当の教員、コース主任、専攻長相当の教員による承認（願書への署名）が必要になるので、余裕を持って準備すること。

※留学生の参加については、渡航先のビザ取得期間等を確認の上、応募の可否を自身で判断すること。

XII. 提出・問

い合わせ先

留学情報館(南6号館4階405号室)

電話:03-5734-3412 メール:intl.sgu@jim.titech.ac.jp

※オフィスアワー:9:00~12:00、13:30~17:00